

令和5年度 富士宮市立富丘小学校 グランドデザイン

<p>国・県・市の方針</p> <p>国：生きる力 資質・能力3つの柱 有徳の人づくり ～才徳兼備の人づくり～</p> <p>市：「富士山を心に、 夢をもって生きる子ども」</p>	<p>本校の強みとよさ</p> <p>子供：・素直で明るく活発に活動できる。 ・目標が決まると、それに向けて集中して取り組む。</p> <p>学校：・特別活動が充実している ・組織的対応の徹底により「チーム富丘」として機能している。</p> <p>保・地：・地域の応援団が多く地区としてのまとまりがある。 ・富丘交流センターが交流起点として位置付いている。</p>	<p>本校の教育課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習における自己調整力の育成 ・「聴く」「話す」の充実によるコミュニケーション能力の育成 ・見通しをもち粘り強く取り組む姿勢 ・バランスのとれた体力の向上・基礎学力の定着 ・人間関係形成能力の育成・家庭学習への自主的な取組 ・特別支援教育の充実・道徳性の涵養
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



学校教育目標：夢をもち、共に学び続ける富丘の子

富士宮第四中学校
学校教育目標
「主体的に行動する生徒」

学校経営目標 「自己調整力とコミュニケーション能力、やり抜く力、創造性を育む教育の推進」

身に付けたい 4つの資質・能力 と 発達段階における 具体的な子供の姿	「自己調整力」：自分の学びの過程や行動を振り返り、調整しながら、よりよくなっていく力 ①			
	低	自分の言動を振り返ることができる子	中	自分の振り返りを生かして、次にするべきことを考える子
	高	振り返りを生かして、仲間と共に学校生活をよりよくするために行動する子		
	「コミュニケーション能力」：相手の考えを理解しようと聴く力、相手に伝わるように話す力 ②			
	低	先生や友達の話最後まで聞き、伝える子	中	相手の考えを分かろうと聴き、体験を元に伝える子
高	お互いの違いを認め、根拠を元に伝える子			
「やり抜く力」：目標やゴール、問題解決等に向けて、見通しをもち、あきらめずに努力し続ける力 ③				
低	目標をもってがんばる子	中	目標に向かって、友達と協力して粘り強く取り組む子	
高	様々な場面で努力を惜しまず、仲間と協力してやり抜く子			
「創造性」：身に付けた知識や技能を関連付けたり活用したりして、新たな方法や考えを創り出す力 ④				
低	自分や友達のよさが分かる子	中	自分のよさを生かし、様々な活動にチャレンジする子	
高	自分や仲間のよさが分かり、様々な場面で生かすことができる子			

Action

Plan

- 課題への具体策の改善**
- ・教務会、学年主任研→方向性の確認
 - ・職員会議共通理解→アクション
 - ・ICT推進部会・学力向上部会・生活向上部会・健康安全部会の4部会のマスタープランの見直しと提案
 - ・4部会長等による連絡調整会議

- 安全・安心な学校づくり**
- ・感染症防止教育の推進
 - ・新しい生活様式の徹底と対応した教育活動
 - ・「命を守る教育」の推進
 - ・危機予測できる児童の育成
 - ・アレルギー対応
 - ・学校安全計画の実施
 - ・人権意識の向上(編纂)

- 健康安全部 げんきな子**
- めあてをもって最後までやり抜く子
- 【体育】
- ・互いの成長を認め合い、技能と体力を高める ②
 - ・学習カードを活用し、運動を工夫する ④
 - ・家庭と連携して、運動習慣を身に付ける ①
- 【健康】
- ・あいであふれる健康観察 ② (教育愛・アイコンタクト・あいさつ)
 - ・感染症予防のための習慣 ①
 - ・見て聴いて整える生活習慣 ①

- 生活向上部 やさしい子**
- みんなと自分のために創造できる子
- ・みんなが喜ぶ係活動や委員会活動、行事 ③
 - ・各委員会による生活目標の発表、学年集会、学級活動、あいさつ運動
 - ・仲間と認め合うあいさつやコミュニケーションタイム ②
 - ・コミュニケーションタイム、ラッキータイム、ロング昼休み
 - ・自己を見つめて次につなげるハートミツメタイム ①
 - ・ハートミツメタイム、ナリタイム、学活・道徳による目標の設定
 - ・全教育活動で行う道徳教育 ①

- ユニバーサルデザインを生かした支援**
- ・生活環境づくり
 - ・授業環境づくり
 - ・個に応じた支援体制の構築
 - ・LGBTQ等多様性への配慮

- 学力向上部 きいて伝える子**
- 「子供が夢中になって取り組む授業」
言葉をつなぎ合い、自分の学びをつなげる子
- ICT活用推進部
- ICTに親しみ、よりよく学習に活用できる子
- ・学習や活動場面でのICTの効果的な活用 ①④
 - ・道徳の実践力を生かした情報モラルの育成 ①④
 - ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させるためのICTの効果的な活用 ①②

- 学力が夢中になって取り組む授業**
- ・子供が夢中になる単元構想の工夫(次につながる振り返り) ①
 - ・対話を生かした資質・能力を育む教科等横断的活動 ②④
 - ・キャリア教育とSDGsを各学年でつなぐ「けやき学習」 ②④
 - ・夢中になって学び続ける子供を目指す家庭学習 ②④

- 地域との連携**
- ・地域学校協働本部事業「富丘小を応援し隊」
 - ・地域人材・地域素材の活用
 - ・学校便り地域配付
 - ・青少年育成連絡会
 - ・地域行事(防災訓練・祭り等)への参加

- 社会に開かれた教育課程の実現**
- 家庭との連携**
- ・主体的に取り組む家庭学習(発達段階に応じた学習習慣、自主学習等)
 - ・読書通帳・毎月のメディアデイ

- 園・中との連携**
- ・四中との接続による取組の充実
 - ・「キャリアパスポート」の接続
 - ・四中との児童生徒交流
 - ・保育園・幼稚園との交流(学校紹介)
 - ・園・中との連携による特別支援教育の充実

Check

自己評価・他者評価

- ・学校評価の実施と公表(年2回)
- ・PTA常任委員会
- ・学校評議員会・毎月の振り返り(各部会・学年部)
- ・学力・学習状況調査・学力調査の分析
- ・富丘小を応援し隊メンバーによる評価

【評価の視点】	達成目標	1学期	2学期
授業が分かる	90%		
聴き合い・話し合う授業ができる	90%		
家庭学習に進んで取り組んでいる	90%		
本を読むことを楽しんでいる	85%		
進んで取り組める活動がある	90%		
進んであいさつができる	90%		
めあてをもって運動する	90%		